序言……藤巻和宏(1)

第一章　聖地の成立と変容

◆総説　藤巻和宏……3

聖地の地下には――日本中世の宝珠・舎利信仰の一隅より――……藤巻和宏 12

皆骨山から金剛山へ――「金剛山」名称誕生と十三世紀の高麗社会――……龍野沙代 33

インド亜大陸聖地曼荼羅の縁起
――ナーローパ作『吉祥なるチャクラサンヴァラの化現』と『二十四地の由来説話』――……杉木恒彦 58

顕現する天上都市、遍在する永遠の都
――中世後期南ネーデルラントの宗教儀礼と都市の聖地化――……青谷秀紀 84

第二章　聖人伝の生成と展開

◆総説　水口幹記……109
〈成尋伝〉への可能性……水口幹記　116
神に招かれた聖人――無学祖元の赴日因縁をめぐって――……江　静　139
菩薩の化現・現相――中国五台山の文殊菩薩化現信仰と朝鮮王朝世祖代における如来・菩薩の現相――……松本真輔　157
事実と虚構――インド後期密教のある聖人伝を巡って――……倉西憲一　183
アトス山の静寂――総主教アタナシオスとビザンティン・ヘシカズムの接点――……橋川裕之　203
聖王の言葉の再編成――『聖ルイ殿の生涯』における韻文構築原理に関する覚書――……黒岩　卓　235

第三章　聖地をめぐる言説・儀礼・実践

◆総説　北條勝貴……257
聖地における本地仏と儀礼――中世石清水八幡宮の愛染明王信仰――……舩田淳一　268
先達の物語を生きる――行の実践における僧伝の意味――……北條勝貴　297

十一夜の祭りの物語
——中世ヒンドゥー教におけるエーカーダシーヴラタの起源をめぐって——……井田克征 332
エウリピデス『イオン』における縁起譚と宗教儀礼……宮城徳也 351

第四章　聖人と聖遺物の図像学

◆総説　黒田　智……381

懺悔の肖像——奈良・来迎寺の善導大師坐像をめぐって——……小野佳代 389
弘法大師の十五夜——願われた死の日時——……黒田　智 415
一休画像と画賛……陳　小法 433
光り輝くシヴァ神の聖地——リンガ寺院の神話と象徴——……山口しのぶ 452
名と形の間に——ブラケルネ信仰とエレウサ型聖母子像——……菅原裕文 473
あとがき……493
執筆者一覧……499